

○職場が混乱する中で、国労加入が続いています

3月1日	バス東京	60才	6月12日	上田駅	40才
3月6日	八王子信技	31才	7月1日	新杉田駅	60才
3月14日	東京総車セ	23才	7月1日	我孫子保技	26才
3月14日	新鶴見機区	27才	7月4日	千葉駅	55才
4月1日	仙台信技セ	31才	7月4日	松本運輸区	39才
4月1日	辻堂駅	48才	8月1日	仙台信技セ	59才
4月1日	長野駅	57才			
4月1日	成田駅	37才			
4月5日	郡山機械技	57才			
4月5日	郡山駅	59才			
4月14日	幕張事業所	63才			
4月20日	高崎幹線保	25才			
4月25日	熊谷保技セ	24才			
4月25日	長野	女性			
5月11日	八王子信技	女性			
6月1日	八王子機械	57才			
6月1日	バス東京	60才			

国労に加入して
明るく楽しく働ける
職場を作りましょう！



あなたの加入をお待ちしています

○12年連続で新入社員も国労に加入しています。

昨年までの東労組の強引な加入勧誘に疑問を持った新入社員の中で、職場の状況を見て、自ら国労を選択し加入する新入社員が増え、今年も国労に加入してきています。



新入社員で国労に加入した仲間は、昇進試験の受験資格を得て、全員1回目で指導職に合格し、主任職、主務職合格、そして助役発令者も出ています。

○国労に加入しても差別もいじめもありません

2016年5月加入 24才 国労で指導職・車掌合格
2017年5月加入 40才 主任 国労で主務職合格
など、試験の合格はもちろん、特別加給や一時金UPなどでも、他労組から国労に加入したみなさんも差別などなく、公平・公正に評価がされています。他労組からの嫌がらせなども全くありません。国労だけでなく、差別やイジメがあれば、国労は毅然と対応します。



○現在の会社の労働組合に対する対応は？

東労組は、6月13日に定期大会を開催し、東京、水戸、八王子からは役員を選出ませんでした。また、大量脱退について、労働委員会に申し立てていた提訴を取り下げて以降、東労組を再構築していくとして「憂う会」が立ち上げられ、さらに内部対立が深まり混迷を深めています。

一方、東総車セを中心に「労使共同宣言の無いところにはいられません」とJR新鉄道労働組合が立ち上げられました。しかし会社は、東日本ユニオンとの「労使共同宣言」を解約し、今後は「労使共同宣言」はどことも結ぶ事は無いと宣言し新労組立ち上げを牽制しました。

つまり会社は、東労組の名称や役員が変わっても中身は同じであり認めないという立場で、いくら今、「死んだ振り」し、仲間を戻そうとしても、新労組を立ち上げて認めないということです。

国労に対しては、これまで通りの対応を行っており東労組との対立での影響は全くありません。

国労はこれまで通り職場改善に向け活動します！



○社員代表では改善が困難

国鉄、JRを通し、社員代表選挙が行われたのは初めてのことです。代表選では、多くの職場で会社側 VS 東労組 VS 国労の構図で争われました。結果はほとんどが会社側立候補者が代表に選出されましたが、東労組が多く残っているところは東労組、組合員数が少ない国労が選出された職場も多くでています。

しかし社員代表では会社と話し合う事は出来ません。話し出来るのは、労働組合しかありません。

○国労は全ての働く仲間のために活動します

労働組合とは給料のことや休みのことなど働く条件を良くするために会社と話し合いをするところです。また、同じ仕事をしているのに、組合や会社が違うからといって、労働条件に違いがあってははいけません。国労は、組合や会社が違っても、JR内で働く仲間として全体の労働条件を改善するために活動する組合です。

国労は、全ての働く仲間の労働条件を良くし、きちんと働ける条件を作る事が会社の発展に繋がると考えています。いまこそ国労へ加入しましょう！

